



令和6年度「防災・伝承セミナーin 仙台」の開催について

(一財)3.11伝承ロード推進機構は、東日本大震災の被災地にある震災伝承施設のネットワークを推進し、地域の防災力の向上や交流促進を目的として「3.11伝承ロード」活動を行っています。その活動の一環として、「防災・伝承セミナーin 仙台」を行います。

防災・伝承セミナーin 仙台

1. 日 時 令和6年11月27日(木) 13:30～15:30
2. 場 所 仙台市戦災復興記念館 記念ホール(宮城県仙台市青葉区大町2丁目12-1)
3. 開催概要
 - 1) 開会のあいさつ 郡 和子 氏 (仙台市長)
 - 2) 基調講演 柴山 明寛 氏 (東北大学災害科学国際研究所 准教授)
テーマ:「震災伝承施設の見どころ、展示の魅力」
 - 3) パネルディスカッション
テーマ:「震災伝承と観光」
～震災伝承施設の魅力と観光への誘い そして地域の活力について～
コーディネーター
佐藤 翔輔 氏 (東北大学災害科学国際研究所 准教授)
パネリスト 庄子 真岐 氏 (石巻専修大学 教授)
小崎 博子 氏 ((株)ジェイアール東日本企画 執行役員 ソーシャルビジネス・地域創生本部 本部長代理)
大須 武則 氏 ((一社)石巻震災伝承の会 代表理事)
宮本 健也 氏 (国土交通省 東北地方整備局 企画部長)
4. 参加費 無料
5. 申込方法 申し込み専用フォーム
(一財)3.11伝承ロード推進機構 HP <https://www.311densho.or.jp>
「防災・伝承セミナー in 仙台」のバナーから申込をお願いします。
6. 定 員 200名
7. 主 催 (一財)3.11伝承ロード推進機構
共 催 仙台市
後 援 国土交通省東北地方整備局、国土交通省東北運輸局、復興庁宮城復興局、(一社)日本建設業連合会東北支部、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社)東北地域づくり協会、(一社)日本旅行業協会、(一社)東北観光推進機構、(一社)東北建設業協会連合会、(一社)宮城県建設業協会、河北新報社、(株)日刊建設通信新聞社東北支社、(株)日刊建設工業新聞社東北支社、(株)建設新聞社

〈発表記者会〉宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 佐藤、石森

TEL : 022-393-4261



教訓が、いのちを救う。

3.11
DENSHO
ROAD

令和6年度 防災・伝承セミナーin仙台

震災伝承と観光

震災伝承施設の魅力と観光への誘い そして地域の活力について

日時

参加無料

11月27日 水

13:30 ~ 15:30
(開場: 13:00)

会場

仙台市戦災復興記念館 記念ホール (宮城県仙台市青葉区大町2丁目12-1)

定員

200名

締切

令和6年11月22日 (金) ※定員になり次第締め切り

基調講演

震災伝承施設の見どころ、展示の魅力

柴山 明寛 氏

東北大学災害科学国際研究所 准教授



パネルディスカッション

震災伝承と観光

～震災伝承施設の魅力と観光への誘い そして地域の活力について～



コーディネーター
東北大学
災害科学国際研究所 准教授

佐藤 翔輔 氏



パネリスト
石巻専修大学 教授

庄子 真岐 氏



パネリスト
(株) ジェイアール東日本企画
執行役員 ソーシャルビジネス・
地域創生本部 本部長代理

小崎 博子 氏



パネリスト
(一社) 石巻震災伝承の会
代表理事

大須 武則 氏



パネリスト
国土交通省 東北地方整備局
企画部長

宮本 健也 氏

【主催】(一財)3.11伝承ロード推進機構

【共催】仙台市

【後援】国土交通省東北地方整備局、国土交通省東北運輸局、復興庁宮城復興局、(一社)日本建設業連合会東北支部、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部
(一社)東北地域づくり協会、(一社)日本旅行業協会、(一社)東北観光推進機構、(一社)東北建設業協会連合会、(一社)宮城県建設業協会
河北新報社、(株)日刊建設通信新聞社東北支社、(株)日刊建設工業新聞社東北支社、(株)建設新聞社

※本セミナーは、一般社団法人全国建設業協会連合会CPDs(継続教育)認定プログラム申請予定です。

参加申し込みは、裏面をご覧ください。

震災伝承と観光

震災伝承施設の魅力と観光への誘いそして地域の活力について

会場 **仙台市戦災復興記念館** 記念ホール
地下鉄東西線「大町西公園駅」下車、東1番出口から徒歩約6分

プログラム

- 13:30 【開会挨拶】 仙台市長 郡和子氏
- 13:35 【基調講演】 「震災伝承施設の見どころ、展示の魅力」
- 14:20 【休憩】 (10分間)
- 14:30 【パネルディスカッション】 「震災伝承と観光
～震災伝承施設の魅力と観光への誘いそして地域の活力について～」
- 15:30 【閉会】

出演者プロフィール

しばやま あきひろ
柴山 明寛 氏
基調講演 講師
東北大学
災害科学国際研究所 准教授

静岡県出身、2006年工学院大学院建築学専攻博士課程修了。2008年東北大学災害制御研究センター助教を経て、2012年から東北大学災害科学国際研究所災害アーカイブ研究分野准教授。兼務:東北大学工学研究科都市・建築学専攻准教授、東北大学グリーン未来創造機構准教授、熊本大学客員准教授。

さとう しょうすけ
佐藤 翔輔 氏
コーディネーター
東北大学災害科学国際研究所 准教授
(東北大学ディスティングイッシュトリチャー)

京都大学大学院博士後期課程修了、博士(情報学)。2017年より現職。NIPPON防災資産審査委員長(内閣府・国土交通省)、3.11伝承ロード・アドバイザー委員長等をつとめる。科学技術分野の文部科学大臣表彰・若手科学者賞や同科学技術賞(振興部門)など受賞。

しょうじ まき
庄子 真岐 氏
パネリスト
石巻専修大学 教授

東北大学農学部卒業後、東レ勤務。2005年東北大学大学院経済学研究科入学、2012年博士(経済学)取得。2010年4月石巻専修大学経営学部に着任、現在に至る。研究テーマは「持続可能な観光とまちづくり」

こざき ひろこ
小崎 博子 氏
パネリスト
(株)ジェイアール東日本企画
執行役員 ソーシャルビジネス・
地域創生本部 本部長代理

1993年東日本旅客鉄道株式会社入社。入社30年のうち東北勤務は仙台2回、盛岡1回の通算10年におよぶ。震災時はJR仙台支社課長として観光による復興を推進。2023年にはJR本社で東北復興ツーリズムを立ち上げた。2023年～南三陸さんさん夢大使。

おおす たけのり
大須 武則 氏
パネリスト
(一社)石巻震災伝承の会
代表理事

三陸河北新報社在職中に、大震災後の石巻復興を考える有志グループで活動。のちに(一社)石巻震災伝承の会代表理事となり、2022年4月から石巻観光協会とともに石巻市震災遺構の指定管理者となる。67歳、大崎市出身。

みやもと けんや
宮本 健也 氏
パネリスト
国土交通省 東北地方整備局 企画部長
(震災伝承ネットワーク協議会副会長)

1996年3月、京都大学大学院工学研究科修了。同年4月、建設省入省。中部地方整備局庄内川河川事務所長、九州地方整備局河川部河川調査官、青森県県土整備部長等を経て、2023年8月より現職。52歳、岐阜県出身。

参加申し込み

参加無料

- 定員: 200名 (定員になり次第締め切り)
- 締切: 令和6年11月22日 (金)
- 申し込み: 右記のQRコード、
または当機構ウェブサイトからどうぞ
<https://www.311densho.or.jp>



3.11伝承ロード推進機構

問い合わせ

一般財団法人 **3.11伝承ロード推進機構** 営業時間: 月～金 9:00～17:00 (祝日を除く)
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-26 コンヤスビル3F TEL:022-393-4261
メールアドレス / info@311densho.or.jp